

稲沢市立牧川小学校で防災講座を行いました

令和8年9月14日（月）、稲沢市立牧川小学校で5年生26名、6年生22名に防災講座を行いました。学校の近くには木曽川や領内川が流れています。

講座では、稲沢市でも被害のあった伊勢湾台風、今年で発生から50年の節目を迎えた9.12豪雨災害、東海豪雨などを学習しました。浸水疑似体験映像の視聴中は皆さん真剣な様子で、水害の恐ろしさや早期避難の重要性について理解を深めました。

また、体験型として、水防災AⅠカードクイズや伊勢湾台風AⅠ語り部との対話体験、ペットボトルを活用した雲・竜巻・高潮の実験、水圧疑似体験を行いました。カードクイズではグループ内で話し合いながら全問正解を目指し、実験は興味津々に楽しみながら行っていました。

最後に児童からは「家族とハザードマップや食料の確認をしたい」「避難先の確認をしたい」などの感想がありました。今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

